

安曇野市の財政状況

平成27年10月1日から平成28年3月31日までの期間における安曇野市の財政状況

平成28年6月 財政部 財政課

1 はじめに

平成27年度下半期の補正予算の概要と予算執行状況、公営企業の業務など安曇野市の財政状況について公表します。

2 平成27年度補正予算の状況

【上半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	当初予算	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (9月議会提案)
一般会計	41,740,000	23,000	125,000	1,016,000
同和地区住宅新築資金等 貸付事業特別会計	530			138
国民健康保険特別会計	12,519,497			158,341
後期高齢者医療特別会計	978,058			18,586
介護保険特別会計	8,788,183	49,502		1,589
下水道事業特別会計	4,375,386			29,700
農業集落排水事業特別会計	196,947			
上川手山林財産区特別会計	3,843			
北の沢山林財産区特別会計	1,192			
有明山林財産区特別会計	1,342			
富士尾沢山林財産区特別会計	1,508			
穂高山林財産区特別会計	1,379			
産業団地造成事業特別会計	84,991			0
観光宿泊施設特別会計	39,099			
合計	68,731,955	72,502	125,000	1,224,354

法適用企業会計

(単位：千円)

会計名	当初予算	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (9月議会提案)
水道事業	収益的収入	2,342,617		
	収益的支出	2,137,145		
	資本的収入	193,068		
	資本的支出	1,247,093		

【下半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月議会追加提案)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
一般会計	25,000	0	△ 946,000	△ 660,000	41,323,000
同和地区住宅新築資金等 貸付事業特別会計			453		1,121
国民健康保険特別会計	10,000		△ 335,235	109,843	12,462,446
後期高齢者医療特別会計			△ 1,442	839	996,041
介護保険特別会計	1,080		△ 208,951	△ 160,005	8,471,398
下水道事業特別会計	152,000		△ 10,895		4,546,191
農業集落排水事業特別会計	2,000		195		199,142
上川手山林財産区特別会計			208		4,051
北の沢山林財産区特別会計			△ 325		867
有明山林財産区特別会計			△ 20		1,322
富士尾沢山林財産区特別会計			111		1,619
穂高山林財産区特別会計			58		1,437
産業団地造成事業特別会計				△ 84,350	641
観光宿泊施設特別会計				△ 1,793	37,306
合計	190,080	0	△ 1,501,843	△ 795,466	68,046,582

法適用企業会計

会計名	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月議会追加提案)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
水道事業	収益的収入		12,425		2,355,042
	収益的支出		△ 9,070		2,128,075
	資本的収入		0		193,068
	資本的支出		△ 17,711		1,229,382

3 平成27年度下半期の補正予算の状況

平成27年度下半期各会計別の補正予算の状況は上記のとおりです。

一般会計においては、下半期に4回の補正予算を編成しました。

12月議会へ提案した「補正予算第4号」は、好調なふるさと寄付金の増額補正や、アルプス保育園・三郷北部保育園改築工事、しゃくなげの湯整備事業の債務負担行為の設定に伴う減額補正を中心として、2,500万円を増額しました。追加提案した「補正予算第5号」では、三郷交流学習センターの平成29年度完成を目指し、三郷支所解体工事の債務負担行為を設定しました。

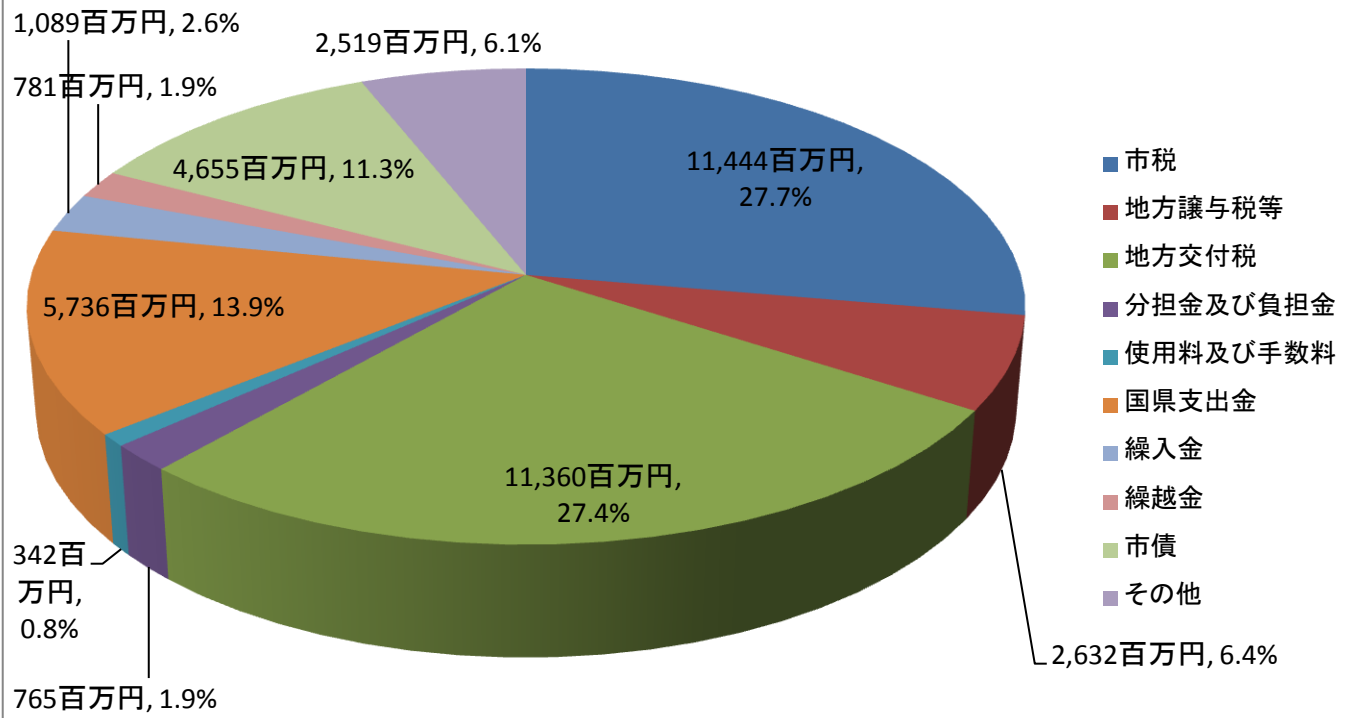
3月議会へ提案した「補正予算第6号」は、国の補正予算に基づく「地方創生加速化交付金事業」、「自治体情報セキュリティ強化対策事業」に係る経費を追加すると共に、年度末に向けた歳入歳出予算の整理を行ったもので、9億4,600万円を減額しました。

平成28年6月議会へ報告した補正予算については、決算に向けての歳入歳出予算の整理を中心に3月28日に専決処分を行ったため、6月議会へ「専決第1号」として報告したものです。

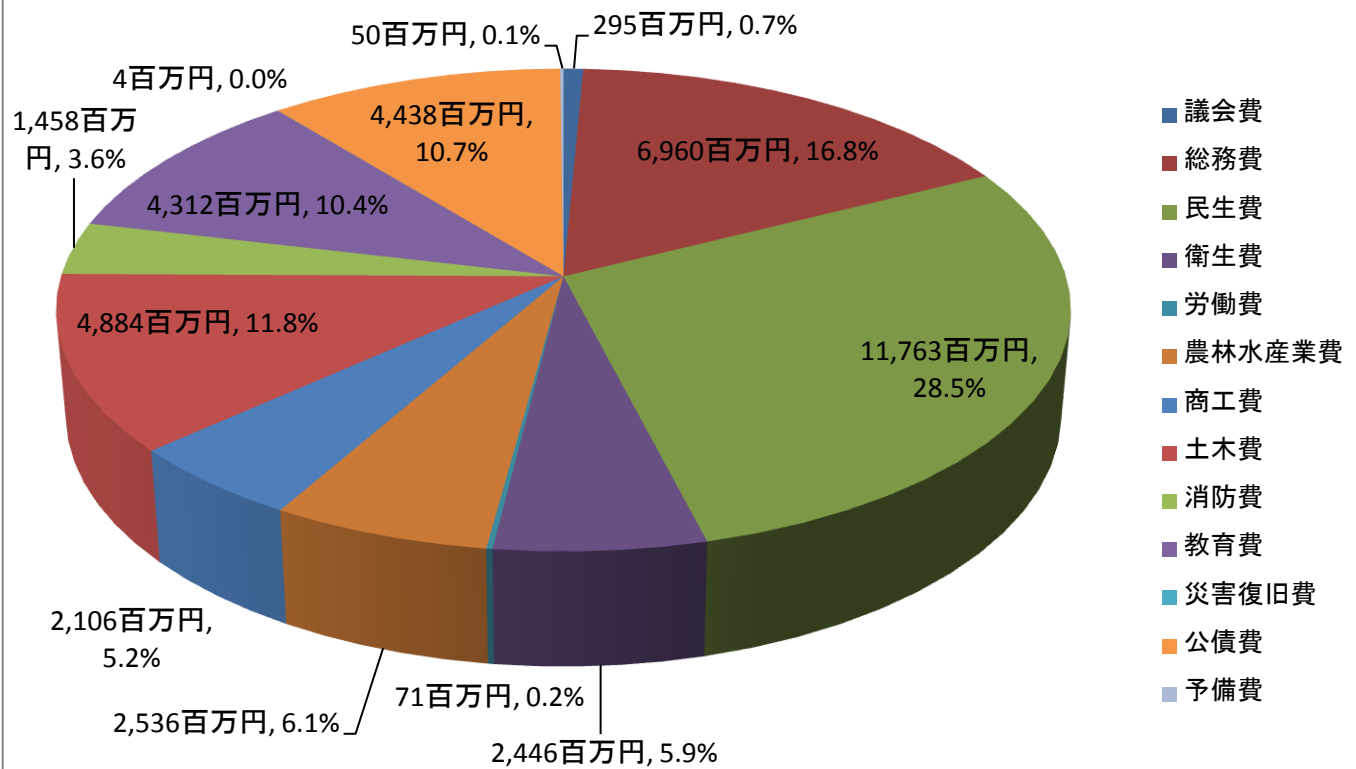
一般会計の補正予算の概要は、次のとおりです。

最終的な予算額については、413億2,300万円となりました。歳入歳出の目的別、性質別の内訳は次のグラフのとおりです。

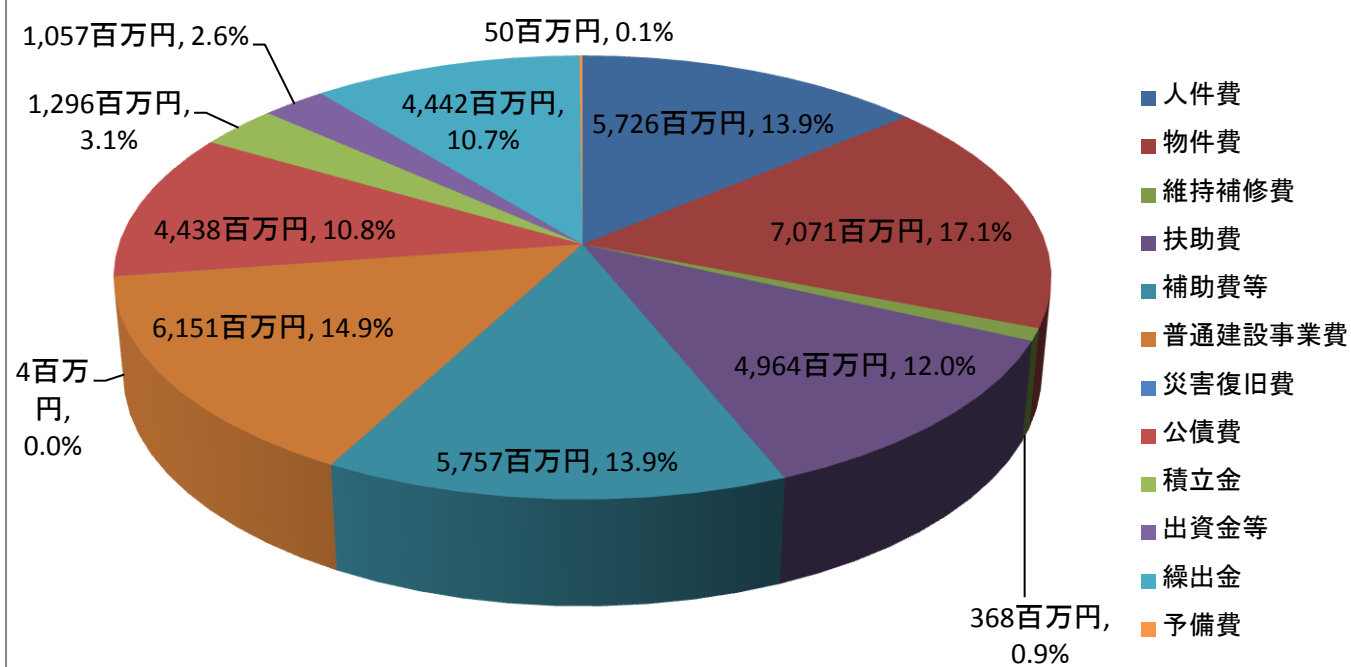
歳入目的別内訳



歳出目的別内訳



歳出性質別内訳



平成 27 年度一般会計補正予算（第 4 号）の概要等

（平成 27 年 12 月議会提案）

1 平成 27 年度一般会計補正予算（第 4 号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、平成 27 年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ①平成 27 年度の実質的な補正予算は今回が最終となるという認識にたち、予算に過不足が生じる場合の補正
- ②市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する施設の修繕等であって、既決予算を超える部分の補正
- ③翌年度当初からの事業実施のため、平成 27 年度中に対応が必要となる経費の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	2, 500万円	
補正前の予算額	429億	400万円
補正後の予算額	429億2, 900万円	

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	市税			
14	市民税現年課税分	5,000万円	一般財源	歳入見込みによる
14	固定資産税現年課税分	1億9,000万円	一般財源	
14	軽自動車税現年課税分	1,000万円	一般財源	
	地方特例交付金			
14	地方特例交付金	239万2千円	一般財源	交付額の確定による
	国庫支出金			
14	自立支援給付費負担金	2,011万4千円	障がい者支援事業 社会就労センター 管理費	障害者自立支援給付費の 交付決定に伴う増（負担 率1/2）
14	自立支援医療負担金	688万4千円	障がい者支援事業	利用者増に伴う更生医療 費、育成医療費の増によ る（負担率1/2）
14	障害児施設措置費（給付 費）負担金	419万4千円	障がい者支援事業	障害児施設通所者増に伴 う利用回数等の増による （負担率1/2）
14	生活保護費国庫負担金過 年度分	2,057万4千円	生活保護総務費	医療扶助費・介護扶助費 精算による交付分
16	地域介護・福祉空間整備 交付金	415万3千円	介護保険対策費	介護保険施設のスプリン クラー設置補助
	県支出金			
16	自立支援給付費負担金	1,005万7千円	障がい者支援事業 社会就労センター 管理費	障害者自立支援給付費の 交付決定に伴う増（負担 率1/4）
16	自立支援医療負担金	344万2千円	障がい者支援事業	利用者増に伴う更生医療 費、育成医療費の増によ る（負担率1/4）
16	障害児施設措置費（給付 費）負担金	209万7千円	障がい者支援事業	障害児施設通所者増に伴 う利用回数等の増による （負担率1/4）

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
16	農地利用集積事業補助金	1,000 万円	担い手支援事業	地域集積農地の増による
16	鳥獣被害防止総合対策交付金	322 万 1 千円	有害鳥獣等予防対策事業	鳥獣被害防止総合対策交付金の増による
16	森林健全化推進事業補助金	472 万 8 千円	松くい虫被害対策事業	伐倒駆除補助金の増
16	団体営土地改良事業補助金	△2,601 万円	団体営土地改良事業	農業基盤整備促進事業(安曇野市地区)等補助金の減
16	多面的機能支払推進交付金	650 万円	多面的機能支払交付金事業	活動支援交付金額の増
16	県議会議員一般選挙委託金	△594 万 8 千円	県議会議員選挙費	県議会議員一般選挙委託金の決定による
寄附金				
18	指定寄附金	3 億 54 万 7 千円	一般管理費	ふるさと寄附金 (3 億円)
			水資源対策費	水資源保護のため (10 万円)
			児童発達支援事業	福祉のため (14 万円)
			教育振興費	教育振興のため (30 万 7 千円)
繰入金				
18	財政調整基金繰入金	△1 億 1,958 万 6 千円	一般財源	財源調整による
18	公共施設整備基金繰入金	△3,300 万円	直売加工施設運営事業	あかしな夢いちば改修工事、債務負担により翌年度執行とするため
18	福祉基金繰入金	△7,000 万円	しゃくなげの湯整備事業	しゃくなげの湯整備事業債務負担により翌年度執行とするため
諸収入				
18	社会就労センター作業工賃	400 万円	三郷社会就労センター事業費	作業工賃の増による
18	資源売却代	2,500 万円	ごみ減量化再利用対策事業 リサイクルセンター管理運営事業	資源物売却代の増による

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	市債			
18	旧合併特例事業債	△2億7,830万円	公立保育園整備費 しゃくなげの湯整備事業	保育所建設事業減 (△1億5,770万円) しゃくなげの湯整備事業減 (△1億2,060万円)
18	施設整備事業債	△1億2,090万円	公立保育園整備費	公立保育園整備費減 (△1億2,090万円)

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	総務費		
22	一般管理費	4億円	ふるさと寄附記念品の増(1億円) ふるさと寄附基金積立の増 (3億円)
22	穂高支所等整備事業	△1,030万円	不要備品類売却に伴う搬出処分業務の減等
24	防犯対策費	△1,025万8千円	防犯灯LED化工事の契約額による減
26	県議会議員選挙費	△593万3千円	県議会議員選挙執行に伴う不用額の減
28	市農業委員会委員選挙費	△693万3千円	選挙執行(無投票)に伴う不用額の減
	民生費		
30	障がい者支援事業	8,551万3千円	障害者自立支援給付費の増 更生医療費、育成医療費の増等
30	地域生活支援事業	356万7千円	身障者日常生活用具、訪問入浴事業の利用者増による
32	在宅福祉事業	425万4千円	配食サービス事業の増 生活管理指導短期宿泊事業の増

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
32	介護保険対策費	415万3千円	介護保険施設のスプリンクラー設置補助
32	後期高齢者医療事業	△3,141万8千円	療養給付費負担金の確定による精算に伴う減
34	公立保育園整備費	△2億2,946万5千円	アルプス保育園、三郷北部保育園債務負担により翌年度執行となるため
36	生活保護総務費	1,097万2千円	生活保護費国庫負担金精算による
36	三郷社会就労センター事業費	400万円	利用者工賃の増
衛生費			
38	予防接種事業	1,131万2千円	高齢者インフルエンザワクチン単価増による
農林水産業費			
42	直売加工施設運営事業	△3,505万円	あかしな夢いちば改修工事、債務負担により翌年度執行とするため
42	担い手支援事業	1,000万円	地域集積協力金の増による
42	松くい虫被害対策事業	795万1千円	松枯損木伐倒駆除、補助分の材積量の増
44	団体営土地改良事業	△5,429万8千円	団体営土地改良事業(安曇野四期、狐島)外の減
44	多面的機能支払交付金事業	880万円	活動支援交付金額の増
商工費			
46	工業振興事業	△610万8千円	企業等支援助成事業の減(生産設備取得)
46	しゃくなげの湯整備事業	△1億9,694万8千円	しゃくなげの湯建設工事等、債務負担により翌年度執行とするため

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	土木費		
48	道路橋梁維持費	2,210 万円	道路等維持工事の増
	教育費		
58	中学校教育振興費	735 万 3 千円	教科用副教材購入による増
60	幼稚園施設改修事業	350 万 6 千円	穂高幼稚園施設改修事業給食施設備品の増
62	図書館費	1,733 万 3 千円	堀金図書館備品購入の増による (債務負担行為の廃止)
参考	職員（特別職含）人件費 (給料・手当・共済)	△771 万 7 千円	給料 (△80 万円) 手当 (△591 万 7 千円) 共済 (△100 万円)

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

事業名	金額	繰越事由
穂高幼稚園大規模改造事業	5,513 万 1 千円	既存建物に耐震性を確保するための追加 工事が必要となり、出来型の変更及び工期 の延長が必要となったため

6 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
公共施設予約システム運用保守業務	2,429万6千円	平成28年度から平成33年度まで	業務期間が複数年となるため
納税コールセンター業務	2,820万円	平成28年度から平成32年度まで	業務期間が複数年となるため
指定管理による穂高老人保健センター管理業務	2,970万円	平成28年度から平成29年度まで	指定管理期間が複数年にわたるため
指定管理による豊科社会就労センター管理業務	8,965万6千円	平成28年度から平成32年度まで	指定管理期間が複数年にわたるため
指定管理による穂高社会就労センター管理業務	9,166万9千円	平成28年度から平成32年度まで	指定管理期間が複数年にわたるため
指定管理による三郷社会就労センター管理業務	8,909万1千円	平成28年度から平成32年度まで	指定管理期間が複数年にわたるため
指定管理による明科社会就労センター管理業務	1億2,200万1千円	平成28年度から平成32年度まで	指定管理期間が複数年にわたるため
三郷北部保育園改築工事実施設計業務	1,905万2千円	平成28年度まで	工事期間が複数年となるため
三郷北部保育園改築工事用地造成	2,593万円	平成28年度まで	工事期間が複数年となるため
アルプス保育園改築工事監理業務	518万円	平成28年度まで	年度毎の支払額の変更による
アルプス保育園改築工事	1億8,226万円	平成28年度まで	年度毎の支払額の変更による
穂高幼稚園給食調理業務	688万8千円	平成28年度まで	業務期間が複数年にわたるため
あかしな夢いちば改築工事監理業務	196万2千円	平成28年度まで	工事期間が複数年となるため
あかしな夢いちば改築工事	3,308万8千円	平成28年度まで	工事期間が複数年となるため
産業振興ポータルサイト構築業務	675万円	平成28年度まで	27年度中の契約が必要なため
観光誘客営業活動補助事業	440万円	平成28年度まで	27年度中の契約が必要なため
事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由

観光情報発信DVD作成業務	162 万円	平成 28 年度まで	27 年度中の契約が必要なため
穂高地域観光客用駐車場維持管理補助事業	1,250 万円	平成 28 年度から平成 32 年度まで	業務期間が複数年となるため
指定管理による道の駅管理業務	1,710 万円	平成 28 年度から平成 30 年度まで	指定管理期間が複数年にわたるため
舗装維持修繕工事	5,380 万円	平成 28 年度まで	工事期間が複数年となるため
南部総合公園再整備及び新体育館整備基本計画策定支援業務	1,400 万円	平成 28 年度まで	業務期間が複数年となるため

次の事業については、今年度設定した債務負担行為を変更します。

変更

事業名	限度額		変更の理由
	変更前	変更後	
信州安曇野ハーフマラソン実行委員会補助事業	2,200 万円	2,600 万円	第 3 回大会募集経費等増による ※期間は変更なし (H28 年度まで)
しゃくなげの湯整備工事監理業務	1,270 万 1 千円	2,116 万 8 千円	支出年度変更による ※期間は変更なし (H28 年度まで)
しゃくなげの湯整備工事	7 億 5,559 万 6 千円	9 億 9,407 万 7 千円	支出年度変更による ※期間は変更なし (H28 年度まで)

次の事業については、今年度内で事業を完了するため債務負担行為を廃止します。

廃止

事業名	限度額	期間	廃止の理由
	廃止前	廃止前	
内部情報系パソコン・プリンタ更新	4,921 万 6 千円	平成 28 年度から平成 32 年度まで	事業計画見直しのため
新堀金岡図書館備品購入費	2,000 万円	平成 28 年度まで	事業計画見直しのため

平成27年度一般会計補正予算（第5号）の概要等 （平成27年12月議会追加提案）

1 補正予算(第5号)の概要

三郷交流学习センターは、現在の三郷支所を撤去し、跡地へ新たに建設する計画となっている。また、三郷交流学习センターは平成28年度に着工し、平成29年度の完成を目指すことから、現在の支所機能の移転終了後、早期の解体工事着手を図るため、本年度中に契約発注を予定したい。

また、三郷支所の解体工事に係る工期は7か月が必要で、2か年にわたる工事となることから、平成28年度までの債務負担行為の設定を行なう。

2 補正予算(第5号)の額

補正予算額	0 万円
補正前の予算額	4 2 9 億 2 , 9 0 0 万円
補正後の予算額	4 2 9 億 2 , 9 0 0 万円

※債務負担行為のみの補正のため、歳入歳出補正はありません。

3 債務負担行為

1 追加

事 項	期 間	限度額
三郷支所解体工事	平成28年度まで	2 億 3 , 7 0 0 万円

平成 27 年度一般会計補正予算（第 6 号）の概要等

（平成 28 年 3 月議会提案）

1 平成 27 年度一般会計補正予算（第 6 号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、平成 27 年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

【歳入】 ①収入状況と予算額が乖離している（予測される）予算の補正

【歳出】 ①事業費の確定により、明らかに不用額となる予算の補正
 ②経常経費が不足する（予測される）予算の補正
 ③新年度の事務事業に対応（準備経費）する予算の補正

「地方創生加速化交付金」について

1 億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、国の補正予算において計上された「地方創生加速化交付金」について、下記のとおり必要な予算措置を講じた。

・消費拡大対策事業	1, 108 万円
・直売加工施設運営事業	75 万 6 千円
・畑作園芸振興事業	237 万 6 千円
・天蚕振興事業	94 万円
・公衆無線 LAN 環境整備事業	1, 555 万 2 千円
・外国人誘客プロモーション事業	1, 371 万 6 千円

「自治体情報セキュリティ強化対策事業」について

マイナンバー制度の施行に伴いセキュリティ対策向上のため、国の補正予算で国庫補助の新設が行われることに伴い、下記のとおり必要な予算措置を行い併せて予算の繰越措置を行った。

・電算管理費（自治体情報セキュリティ強化対策事業分）3, 750 万 4 千円

2 補正予算見積状況

補正予算額	△ 9 億 4, 6 0 0 万円
補正前の予算額	4 2 9 億 2, 9 0 0 万円
補正後の予算額	4 1 9 億 8, 3 0 0 万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	市税			
14	市民税現年課税分	2,100万円	一般財源	歳入見込みによる増減
14	法人市民税現年課税分	△8,100万円		
14	軽自動車税現年課税分	180万円		
14	市たばこ税現年課税分	6,000万円		
	地方消費税付金			
14	地方消費税交付金	4億7,000万円	一般財源	交付見込みによる増
	普通交付税			
14	普通交付税	2,435万円	一般財源	調整率の廃止による
	分担金及び負担金			
14	土地改良事業地元分担金	1,697万5千円	経営体育成基盤整備事業	国の補正予算に伴う建設事業費の増加
16	保育児童保育料	△3,119万4千円	公立保育園総務費 私立保育園費	児童料徴収額の見込み減
	国庫支出金			
16	保育所運営費負担金	1,154万7千円	私立保育園費	保育所運営費負担金実績見込に伴う増(負担率1/2)
18	児童手当国庫負担金	△1,822万円	児童福祉総務費	児童手当支給実績見込みによる減
18	保険基盤安定負担金	1,544万6千円	国保会計繰出金	保険基盤安定負担金交付決定に伴う増(負担率1/2)
18	地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金	1,280万円	電算管理費	市情報システム強靱性向上対策
18	個人番号カード交付事業費補助金	1,647万2千円	戸籍住民基本台帳費	個人番号カード交付事業費補助金の増(交付金)
18	個人番号カード交付事務費補助金	502万2千円	戸籍住民基本台帳費	個人番号カード交付事務費補助金の増(事務経費)
18	地方創生加速化交付金	4,442万千円	畑作園芸振興事業 消費拡大対策事業 直売加工施設運営事業 地域ブランド化構築事業 受入体制整備事業 安曇野ブランド情報発信	国の補正予算に伴う地方創生加速化交付金事業による

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
18	道路改良費補助金	△1億5,238万円	社会資本整備総合交付金事業	交付金内示額決定による減
18	住宅・建築物安全ストック形成事業	△1,167万2千円	三郷支所等整備事業	耐震化補助対象事業費の確定による減
18	学校施設整備事業補助金	△1,246万円	中学校施設改修事業	中学校大規模改造事業補助金の減
県支出金				
20	保育所運営費負担金	596万4千円	私立保育園費	保育所運営費負担金見込み増(負担率1/4)
20	児童手当県費負担金	△447万2千円	児童福祉総務費	児童手当支給実績見込みによる減
20	保険基盤安定負担金	254万3千円	国保会計繰出金	保険基盤安定負担金交付決定に伴う増(負担率1/4)
22	農山漁村活性化プロジェクト交付金	△7,440万円	消費拡大対策事業	交付金対象事業費決定による減(JA直売所)
財産収入				
24	市有地売却収入	4,589万2千円	一般財源	市有普通財産売却収入
24	市有建物売却収入	1億1,988万円	一般財源	大天荘売却収入
寄附金				
24	指定寄附金	84万2千円	社会福祉総務費他	保育図書外の指定寄付
繰入金				
26	財政調整基金繰入金	△8億2,766万4千円	一般財源	財源調整による
26	減債基金繰入金	△2億1,000万円	長期借入金償還元金	財源確保による
26	公共施設整備基金繰入金	△2億円	児童館整備事業 公立保育園整備費 市道新設改良事業 街路整備事業 小学校施設改修事業 中学校施設改修事業 社会体育施設管理費	基金充当先事業費の減額による

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	市債			
28	旧合併特例事業債	△1億1,600万円	庁舎建設事業 交流学習センター建設事業	堀金支所整備事業減 (△1億1,390万円) 交流学習センター費減 (△210万円)
28	公共事業等債	△7,570万円	県営ほ場整備事業 特定交通安全事業 道路整備事業 街路事業	経営体育成基盤整備事業 (1,800万円) 社会資本整備総合交付金 事業(△600万円) 社会資本整備総合交付金 事業(△8,700万円) 街路整備事業 (△70万円)
28	全国防災事業債	△610万円	防災機能強化事業 (非構造部材)	小学校施設改修事業 (670万円増) 中学校施設改修事業 (△1,280万円)

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	総務費		
34	新本庁舎管理費	△5,173万3千円	庁舎管理経費(光熱水費・使用料等)の減
38	堀金支所等整備事業	△9,869万3千円	堀金支所改修経費の減
44	電算管理費	2,738万9千円	情報セキュリティ強化対策経費の追加(3,750万4千円) 豊科・三郷地域イントラ撤去費減 (△712万4千円)
46	戸籍住民基本台帳管理費	1,770万1千円	個人番号カード関連事務費の追加
	民生費		
54	国保会計繰出金	1,776万5千円	国保会計繰出金(保険基盤安定事業)の増
56	介護保険対策費	△4,587万6千円	介護保険特別会計繰出金(給付費減額)の減

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
58	児童福祉総務費	△2,637万円	児童手当支給実績見込みによる減
62	公立保育園整備費	△6,757万5千円	保育園整備事業費の減 (アルプス保育園、三郷北部保育園外)
衛生費			
68	環境基本計画推進事業	△1,078万8千円	太陽光発電設置補助の減
農林水産業費			
74	消費拡大対策事業	△6,439万8千円	JA大型直売所補助金(△7,400万円) 海外輸出支援・わさびのサプリメント 開発補助外(地方創生加速化交付 金事業:11,080万円)
74	畑作園芸振興事業	237万6千円	わさび効能分析PR (地方創生加速化交付金事業)
76	直売加工施設運営事業	66万2千円	農産物販売促進外国語表示板製作 (地方創生加速化交付金事業:75.6万円)
商工費			
86	商業振興事業	△5,666万円	穂高駅通り街路灯整備事業の減
86	工業振興事業	△2,400万円	企業等支援助成事業の減 (生産設備取得他)
86	地域ブランド化構築事業	56万2千円	天蚕振興会補助 (地方創生加速化交付金事業:94万円)
88	受入体制整備事業	1,555万2千円	外国人旅行者受入体制整備、公衆無線LAN環境整備事業 (地方創生加速化交付金事業)
88	安曇野ブランド情報発信事業	1,371万6千円	外国人誘客プロモーション事業外 (地方創生加速化交付金事業)
88	観光拠点整備事業	△1,837万4千円	環境調査、実施設計費の減 (駐車場整備・解体設計業務外)
88	施設管理整備事業	1億1,357万5千円	施設改修工事費の減、 山岳環境整備基金積立金の追加 (1億1,988万円)

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
土木費			
92	市道新設改良事業	△3,640万円	市道新設改良事業の測量設計、用地買収の減
92	社会資本整備総合交付金事業	△1億7,473万4千円	交付金内示額決定による事業費減
96	街路整備事業	△7,572万2千円	穂高駅前広場整備工事外の減 (債務負担行為設定による)
消防費			
100	消防施設維持整備事業	△2,200万円	防火水槽設置工事個所の減
100	防災無線維持管理費	△568万7千円	戸別受信機等取付工事外の減
教育費			
108	小学校施設改修事業	2,462万7千円	耐震化工事費の減(穂高西小、三郷小) 三郷小体育館非構造部材耐震化2期 工事の追加(6,404万5千円)
112	中学校施設改修事業	△5,257万8千円	豊科北中、穂高東中非構造部材耐震 化工事費確定による減
120	社会体育施設管理費	△1,889万円	体育施設整備工事費確定による減
参考	職員(特別職含)人件費 (給料・手当・共済)	181万7千円	給料(△440万円) 手当(1,061万7千円) 共済(△440万円)

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

事業名	金額	繰越理由
電算管理費(地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業)	3,750万4千円	国の補正予算により実施する「情報システム改修」予算のため。
臨時福祉給付金給付事業	500万円	28年度臨時福祉給付金給付事業の実施に伴うシステム改修予算のため。

事業名	金額	繰越理由
公立保育園総務費	95万円	国の補正予算により実施する「子ども・子育て支援システム改修」予算のため。
消費拡大対策事業	1,108万円	地方創生加速化交付金事業として、補正予算に追加するため。
直売加工施設運営事業	75万6千円	
畑作園芸振興事業	237万6千円	
地域ブランド化構築事業	94万円	
受入体制整備事業	1,555万2千円	
安曇野ブランド情報発信事業	1,371万6千円	
しゃくなげの湯整備事業	959万4千円	ボイラー室建築工事後に薪ボイラーを設置するため。
社会資本整備総合交付金事業	3,867万2千円	地元協議・調整に不測の日数を要したため。
街路整備事業	1億3,053万6千円	家屋移転完了に日数を要するため。
小学校施設改修事業 (三郷小第2体育館非構造部材耐震化)	6,404万5千円	耐震化工事が、学校の夏休み期間が主となるため。

6 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
広報費 (広報あづみの印刷業務)	1,598万円	平成28年度まで	28年度の印刷業務契約を行なうため
広報費 (コミュニティーFM市政情報放送業務)	902万4千円	平成28年度まで	28年度の放送業務委託契約を行なうため
街路事業 (穂高駅前広場整備工事)	8,990万円	平成28年度まで	工事期間が複数年となるため

平成 27 年度一般会計補正予算（専決第 1 号）の概要等

（平成 28 年 6 月議会報告）

1 平成 27 年度一般会計補正予算（専決第 1 号）の編成方針等

○ 基本事項

平成 27 年度の最終補正とし、決算を踏まえた歳入の整理、及び歳出不執行額の整理を中心として行うものとする。

2 補正予算見積状況

補正予算額	△ 6 億 6, 0 0 0 万円
補正前の予算額	4 1 9 億 8, 3 0 0 万円
補正後の予算額	4 1 3 億 2, 3 0 0 万円

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	市税			
	市たばこ税現年課税分	△136万1千円	一般財源	歳入見込みによる減
	入湯税滞納繰越分	△3万6千円		
	自動車重量譲与税			
	自動車重量譲与税	2,052万9千円	一般財源	交付実績による増
	利子割交付金			
	利子割交付金	△226万6千円	一般財源	交付実績による減
	配当割交付金			
	配当割交付金	3,233万円	一般財源	交付実績による増
	株式等譲渡所得割交付金			
	株式等譲渡所得割交付金	4,977万5千円	一般財源	交付実績による増
	地方消費税付金			
	地方消費税交付金	2億228万6千円	一般財源	交付実績による増
	自動車取得税交付金			
	自動車取得税交付金	3,609万4千円	一般財源	交付実績による増
	地方交付税			
	特別交付税	1億1,479万3千円	一般財源	交付実績による増
	使用料及び手数料			
	夜間急病センター診療手数料	223万2千円	夜間急病センター運営費	夜間急病センター診療手数料増
	国庫支出金			
	保育所運営費負担金	△963万円	私立保育園費	保育所運営費負担金実績見込に伴う減(負担率1/2)
	自立支援医療負担金	△460万円	障がい者支援事業	自立支援医療費国庫負担金交付決定に伴う減(負担率1/2)
	生活保護費国庫負担金	△3,379万2千円	生活保護総務費	生活保護扶助費等実績による減(負担率3/4)
	個人番号カード交付事業費補助金	△2,322万7千円	戸籍住民基本台帳管理費	個人番号カード交付事業費補助金実績による減

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	地域介護・福祉空間整備交付金	△626万9千円	介護保険対策費	地域支え合いセンター補助金等実績による減
	国民年金事務委託金	522万5千円	国民年金事務費	国民年金事務費交付金決定による増
県支出金				
	保育所運営費負担金	△338万5千円	私立保育園費	保育所運営費負担金実績見込に伴う減(負担率1/4)
	自立支援医療負担金	△236万2千円	障がい者支援事業	自立支援医療費県費負担金交付決定に伴う減(負担率1/4)
	福祉医療給付事業補助金	△1,350万8千円	福祉医療給付事業	福祉医療給付事業補助金実績による減
	第3子以降の保育料減免事業補助金	1,014万8千円	公立保育園総務費	保育料減免実績による増
	自然エネルギー創出支援補助	500万円	しゃくなげの湯整備事業	しゃくなげの湯薪ボイラー設置補助
寄附金				
	指定寄附金	7,317万9千円	一般管理費他	ふるさと寄附 日中友好事業 小中学校図書購入費 奨学資金 外の指定寄付
繰入金				
	財政調整基金繰入金	△1,172万8千円	一般財源	財源調整による
	公共施設整備基金繰入金	△8億8,000万円	防犯対策費 公立保育園整備費 施設管理整備事業 道路橋梁維持費 市道新設改良事業 中学校施設改修事業 幼稚園施設改修事業	財源が確保できたことによる
	福祉基金繰入金	△1,500万円	児童館整備事業 公立保育園整備費	基金充当先事業費の減額による
	庁舎建設基金繰入金	△2,177万6千円	穂高支所等整備事業 三郷支所等整備事業 堀金支所等整備事業	基金充当先事業費の減額による

予算書P	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	市債			
	旧合併特例事業債	△1億1,350万円	公立保育園整備費	保育所建設事業減 (△50万円)
			公営企業支出金	一般会計出資債(上水道分)減 (△2,130万円)
			しゃくなげの湯整備事業	しゃくなげの湯整備事業減 (△4,530万円)
			市道新設改良事業	市道新設改良事業減 (△2,270万円)
			公民館建設事業費	公民館整備事業減 (△2,370万円)
	公共事業等債	△920万円	県営土地改良事業	県営かんがい排水事業減 (△290万円)
			県営土地改良事業	県営農道整備事業減 (△520万円)
			国営土地改良事業	国営かんがい排水事業増 (20万円増)
			社会資本整備総合交付金事業	道路整備事業減 (△130万円)
	防災対策事業債	△110万円	非常備消防費	防災基盤整備事業減 (△110万円)

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	総務費		
	一般管理費	1,807万9千円	ふるさと寄附基金積立金増
	電算管理費	△522万2千円	電算システム外業務委託契約実績による減
	防犯対策費	△496万1千円	防犯灯電気料単価値下げによる減
	戸籍住民基本台帳管理費	△2,777万1千円	個人番号カード関連事務委託にかかる交付金精算による減

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	民生費		
	社会福祉総務費	△900 万円	安曇野市地域福祉推進事業補助金の減
	福祉医療費給付事業	△2,150 万円	福祉医療給付費給付実績による減
	障がい者支援事業	△1,828 万円	介護給付費等給付実績による減
	地域生活支援事業	△619 万 7 千円	身体障害児者日常生活用具等支援事業の減
	国保会計繰出金	△951 万 4 千円	国保特別会計繰出金の確定による
	介護保険対策費	△2,410 万 8 千円	介護保険特別会計繰出金の確定による
	公立保育園総務費	△1,042 万 6 千円	第3子無料化市外幼稚園等通園分実績による減
	生活保護総務費	△4,100 万円	生活保護扶助費実績による減
	衛生費		
	保健衛生総務費	670 万 3 千円	不妊・不育症治療助成（地方創生先行型）助成見込みによる増
	予防接種事業	△950 万円	医務委託（予防接種）実績による減
	清掃費	△1,151 万円	可燃・不燃ごみ収集運搬等実績による減
	ゴミ減量化再利用対策事業	△854 万 8 千円	資源物中間処理料及び収集運搬実績による減
	公営企業支出金	△2,130 万円	水道事業の事業費確定に伴う出資金の減
	農林水産業費		
	担い手支援事業	△1,063 万 6 千円	経営体育成支援事業等実績による減
	松くい虫被害対策事業	△1,974 万 2 千円	更新伐事業等伐採量の減少により事業費減
	市単林道事業	△633 万円	林道改良工事实績による減

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	商工費		
	工業振興事業	△1,712万7千円	企業等支援助成事業補助金実績による減
	市制度資金貸付事業	△1,726万8千円	保証料・利子補給金実績による減
	土木費		
	市道新設改良事業	△2,550万円	市道新設改良事業の測量設計、用地買収の減
	社会資本整備総合交付金事業	△2,590万円	交付金確定に伴う事業費の減
	消防費		
	非常備消防費	△1,142万3千円	退団者退職報奨金の不要減
	消防施設維持整備事業	△917万6千円	消火栓設置負担金箇所数の減
	教育費		
	公民館建設事業費	△1,363万2千円	豊科公民館改修工事实績による減
	公債費		
	長期借入金償還元金	△7,081万円	長期借入金償還元金借入実績による減
	長期借入金償還利子	△4,044万6千円	長期借入金償還利子借入実績に伴う減
	参考		
	職員（特別職含）人件費 （給料・手当・共済）	△4,688万6千円	給料（△1,947万6千円） 手当（△2,013万8千円） 共済（△727万2千円）

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 変更

事業名	金額		繰越事由
	補正前	補正後	
安曇野ブランド情報発信事業（地方創生加速化交付金事業）	1,371万6千円	2,926万8千円	地方創生加速化交付金の内示を受けたことに伴い、事業内容の見直しを行ったことによる増額
街路整備事業	1億3,053万6千円	1億3,106万3千円	家屋移転完了に日数を要するため、引き渡し期限の延長が必要になったため。

2 廃止

事業名	金額		繰越事由
	補正前	補正後	
直売加工施設運営事業（地方創生加速化交付金事業）	75万6千円	0円	地方創生加速化交付金が認められなかったことにより事業中止
受入体制整備事業（地方創生加速化交付金事業）	1,555万2千円	0円	地方創生加速化交付金が認められなかったことにより事業中止

4 平成27年度予算の執行状況（平成28年3月末現在）

平成27年度予算の平成28年3月末時点の予算執行状況は次のとおりです。

なお、予算現額は、繰越明許費、事故繰越しを含む金額となりますので、最終予算額と一致しない場合があります。

各会計予算の執行

（単位：千円、％）

会計名称	予算現額	歳 入		歳 出		歳入歳出	歳出執行率
		調定額	収入累計	支出累計	予算残額	差引残額	
一般会計	42,178,990	42,558,123	40,495,076	39,941,753	2,237,237	553,323	94.7
同和地区住宅新築資金等貸付事業	1,121	149,752	943	943	178	0	84.1
国民健康保険	12,462,446	12,964,176	12,496,524	12,125,579	336,867	370,945	97.3
後期高齢者医療	996,041	1,003,034	998,499	981,809	14,232	16,690	98.6
介護保険	8,471,398	7,909,704	7,877,126	8,397,797	73,601	△ 520,671	99.1
下水道事業	4,559,191	4,721,150	4,559,594	4,246,240	312,950	313,354	93.1
農業集落排水事業	199,142	201,223	199,476	187,619	11,523	11,857	94.2
上川手山林財産区	4,051	4,052	4,052	3,469	582	583	85.6
北の沢山林財産区	867	869	669	281	586	388	32.4
有明山林財産区	1,322	1,324	1,324	777	545	547	58.8
富士尾沢山林財産区	1,619	1,620	1,620	1,041	578	579	64.3
穂高山林財産区	1,437	1,438	1,438	847	590	591	58.9
産業団地造成事業	641	641	641	295	346	346	46.0
観光宿泊施設	37,306	36,587	36,587	37,299	6	△ 712	99.9
	68,915,572	69,553,693	66,673,569	65,925,749	2,989,823	747,820	95.7

一般会計歳入予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	調定額 B	収入累計 C	予算比較	調定比較	収入率
				E (A-C)	D (B-C)	(C ÷ B) × 100
0 1 市税	11,443,933	12,222,161	11,698,057	△ 254,124	524,104	95.7
0 2 地方譲与税	489,095	489,095	489,095	0	0	100.0
0 3 利子割交付金	18,734	18,734	18,734	0	0	100.0
0 4 配当割交付金	52,330	52,330	52,330	0	0	100.0
0 5 株式等譲渡割交付金	53,775	53,775	53,775	0	0	100.0
0 6 地方消費税交付金	1,833,286	1,833,286	1,833,286	0	0	100.0
0 7 ゴルフ場利用税交付金	38,753	38,754	38,754	△ 1	0	100.0
0 8 自動車取得税交付金	91,094	91,094	91,094	0	0	100.0
0 9 地方特例交付金	55,392	55,392	55,392	0	0	100.0
1 0 地方交付税	11,360,019	11,360,019	11,360,019	0	0	100.0
1 1 交通安全対策交付金	13,200	14,943	14,943	△ 1,743	0	100.0
1 2 分担金及び負担金	765,083	770,997	767,624	△ 2,541	3,373	99.6
1 3 使用料及び手数料	341,819	355,288	337,107	4,712	18,181	94.9
1 4 国庫支出金	3,940,233	3,788,563	3,751,901	188,332	36,662	99.0
1 5 県支出金	2,162,698	2,116,324	1,777,270	385,428	339,054	84.0
1 6 財産収入	263,640	268,630	267,522	△ 3,882	1,108	99.6
1 7 寄附金	752,897	766,534	752,899	△ 2	13,635	98.2
1 8 繰入金	1,088,888	1,087,379	293,012	795,876	794,367	26.9
1 9 繰越金	1,211,430	1,211,423	1,211,423	7	0	100.0
2 0 諸収入	1,489,091	1,544,402	1,505,839	△ 16,748	38,563	97.5
2 1 市債	4,713,600	4,419,000	2,125,000	2,588,600	2,294,000	48.1
3 0 一時借入金	0	0	0	0	0	-
3 1 歳計外現金繰替運用	0	0	2,000,000	△ 2,000,000	△ 2,000,000	-
	42,178,990	42,558,123	40,495,076	1,683,914	2,063,047	95.2

一般会計歳出予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	支出累計 B	予算比較	執行率
			C (A-B)	(B ÷ A) × 100
0 1 議会費	295,354	291,445	3,909	98.7
0 2 総務費	6,996,977	6,259,128	737,849	89.5
0 3 民生費	11,821,681	11,032,167	789,514	93.3
0 4 衛生費	2,447,496	2,392,864	54,632	97.8
0 5 労働費	71,371	70,697	674	99.1
0 6 農林水産業費	2,567,208	2,482,510	84,698	96.7
0 7 商工費	2,294,087	2,204,989	89,098	96.1
0 8 土木費	5,120,846	4,929,014	191,832	96.3
0 9 消防費	1,469,808	1,458,567	11,241	99.2
1 0 教育費	4,628,206	4,384,324	243,882	94.7
1 1 災害復旧費	3,500	0	3,500	
1 2 公債費	4,437,550	4,436,048	1,502	100.0
1 3 諸支出金		0	0	0.0
1 4 予備費	24,906	0	24,906	0.0
	42,178,990	39,941,753	2,237,237	94.7

5 基金の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成27年度（見込額）				
	年度末 現在高	積立額	積立利子	積立額計	繰入予算	年度末 現在高
財政調整基金	5,114,380	400,000	25,209	425,209	392,527	5,147,062
減債基金	2,072,416		9,780	9,780		2,082,196
公共施設整備基金	3,742,497		17,661	17,661	325,000	3,435,158
安曇野市本庁舎等建設事業基金	97,618		461	461	75,992	22,087
地域振興基金	2,618,788		12,358	12,358	161,000	2,470,146
分収造林事業基金	2,457		12	12		2,469
旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金	129,544		612	612	5,278	124,878
旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金	4,389		21	21	500	3,910
人材育成基金	4,295		21	21	2,000	2,316
国際交流基金	19,634	200	93	293	831	19,096
福祉基金	479,437	128	2,263	2,391	48,000	433,828
ふるさと水と土保全基金	41,593		197	197		41,790
豊科安曇野の里基金	10,831	5,290	52	5,342	10,771	5,402
天蚕振興基金	4,933		24	24		4,957
三郷農林漁業体験実習館基金	20,827	20,610	99	20,709	15,294	26,242
堀金産地形成促進施設基金	2,747	2,340	13	2,353	2,460	2,640
堀金観光開発基金	112,969	56,530	534	57,064	39,067	130,966
安曇野市山岳環境整備基金		119,880		119,880		119,880
三郷図書館建設事業基金	312,482		1,475	1,475	7,000	306,957
青少年健全育成基金	5,628		27	27		5,655
青少年交流事業支援基金	6,333		30	30		6,363
美術品取得及び特別展開催基金	17,682		84	84		17,766
名誉市民田淵行男顕彰基金	2,186		11	11		2,197
奨学金基金	2,460	300	12	312		2,772
霊園施設整備基金	119,188	9,627	563	10,190	607	128,771
ふるさとづくり基金	7,369		35	35	1,500	5,904
ふるさと寄付金積立金		621,692		621,692		621,692
西穂高会館維持運営基金	2,753		13	13		2,766
土地開発基金	322,288		924	924		323,212
	(うち現金)	195,758	924	924		196,682
	(うち土地)	126,530				126,530
国民健康保険支払準備基金	791,284	203,000	2,318	205,318	300,000	696,602
上川手財産区基金	6,382	2,900	31	2,931		9,313
北の沢山林財産区基金	10,777		51	51	200	10,628
有明山林財産区基金	21,755	500	103	603		22,358
富士尾沢山林財産区基金	1,697	900	9	909		2,606
穂高山林財産区基金	1,348	700	7	707		2,055
介護保険支払準備基金	332,095	31,288	1,568	32,856		364,951
農業集落排水事業建設基金	26,815	1,357	127	1,484		28,299
公共下水道建設基金	410,235		1,936	1,936	135,759	276,412
基金合計	16,880,112	1,477,242	78,734	1,555,976	1,523,786	16,912,302

※端数を調整しています

6 地方債の状況

一般会計

(単位：千円)

	前々年度末 現在高	前年度末 現在高見込額	増減内訳		平成27年度末 現在高見込
			借入額	元金償還額	
1 普通債	24,081,149	27,070,638	3,055,100	2,957,275	27,168,463
1 総務	6,832,747	8,006,815	1,098,800	680,226	8,425,389
2 民生	2,609,382	2,871,443	82,200	298,729	2,654,914
3 衛生	3,122,942	3,430,597	90,700	249,835	3,271,462
4 労働	0	0	0	0	0
5 農林	2,106,881	1,805,916	303,600	480,545	1,628,971
6 商工	113,500	119,650	170,900	13,090	277,460
7 土木	2,752,326	2,951,541	384,900	379,294	2,957,147
8 消防	338,320	694,952	67,200	91,318	670,834
9 教育	6,205,051	7,189,724	856,800	764,238	7,282,286
2 災害復旧債	42,209	24,493	0	12,374	12,119
1 土木	36,857	21,366	0	11,059	10,307
2 農林	5,352	3,127	0	1,315	1,812
3 その他	13,603,489	15,540,021	1,600,000	1,136,132	16,003,889
1 減収補てん債	0	0	0	0	0
2 減税補てん債	920,335	652,734	0	98,884	553,850
3 臨時税収補てん債	143,618	108,342	0	35,989	72,353
4 臨時財政対策債	12,539,536	14,778,945	1,600,000	1,001,259	15,377,686
5 臨時財政特例債		0			0
合計	37,726,847	42,635,152	4,655,100	4,105,781	43,184,471

下水道事業特別会計	前々年度末 現在高	前年度末 現在高	増減内訳		平成27年度末 現在高見込
			借入額	元金償還額	
下水道事業	38,581,983	36,928,624	260,500	1,975,230	35,213,894

農業集落排水事業特別会計	前々年度末 現在高	前年度末 現在高	増減内訳		平成27年度末 現在高見込
			借入額	元金償還額	
下水道事業	1,608,066	1,504,350	0	106,432	1,397,918

※予算書から抜粋した地方債の見込み額のため、繰越予算等による次年度借入があれば年度末残高は変動します。

7 公営事業の業務状況（平成27年10月から平成28年3月まで）

1 水道事業の状況

(1) 事業の概要

安定した水道水の供給を行うため、計画的な水道施設の整備を進めるとともに適正な維持管理に努めました。

平成27年度下半期の給水状況は下記のとおりでした。

月	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %
	給水戸数 戸	給水戸数 戸		給水量 m ³	給水量 m ³		水道料金 (消費税込み) 千円	水道料金 (消費税込み) 千円	
前月末累計	116,456	115,724	0.6	4,886,498	4,941,237	△ 1.1	942,888	940,149	0.3
10月	20,612	20,501	0.5	898,185	914,924	△ 1.8	174,972	178,835	△ 2.2
11月	18,480	18,379	0.5	808,969	793,547	1.9	152,769	149,747	2.0
12月	20,660	20,562	0.5	820,859	835,335	△ 1.7	161,956	165,379	△ 2.1
1月	18,330	18,187	0.8	784,300	782,632	0.2	148,082	149,702	△ 1.1
2月	20,452	20,297	0.8	806,243	823,021	△ 2.0	158,755	162,154	△ 2.1
3月	18,610	18,378	1.3	812,926	796,186	2.1	153,080	150,383	1.8
後期合計	117,144	116,304	0.7	4,931,482	4,945,645	△ 0.3	949,614	956,200	△ 0.7
全期合計	233,600	232,028	0.7	9,817,980	9,886,882	△ 0.7	1,892,502	1,896,349	△ 0.2

平成27年度末の業務状況は下記のとおりとなりました。

区 分	平成27年度	平成26年度	増減比較
年度末区域内人口 (人)	98,255	98,425	△ 170
年度末給水人口 (人)	97,264	97,423	△ 159
普及率 %	99.0	99.0	0
年間配水量 m ³	12,602,399	12,460,078	142,321
年間給水量 m ³	9,818,126	9,886,882	△ 68,756
一日平均配水量 m ³	34,433	34,137	296
年間有収水量率 %	77.9	79.3	△ 1.4
※供給単価 円	178.48	178.79	△ 0.31
※給水原価 円	168.33	161.50	6.83

※ 税抜きによる算出額。

※ 年間給水量については、臨時給水等（146m³）を含む。

(2) 経理の状況

水道事業の損益計算書は次のとおりです。

損 益 計 算 書
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

(単位：円)

営業収益	
給 水 収 益	1,752,328,710
受 託 工 事 収 入	2,214,300
そ の 他 営 業 収 益	146,356,169
営業外収益	
受取利息及び配当金	9,123,335
雑 収 益	4,673,511
長 期 前 受 金 戻 入	313,380,847
特別利益	
そ の 他 特 別 利 益	0
収 入 計	2,228,076,872

営業費用	
原 水 及 び 浄 水 費	200,849,360
配 水 及 び 給 水 費	231,486,338
受 託 工 事 費	2,013,000
総 係 費	146,445,784
減 価 償 却 費	1,124,176,908
資 産 減 耗 費	74,824,651
そ の 他 営 業 費 用	3,150
営業外費用	
支払利息及び企業債取扱諸費	187,582,778
雑 支 出	745,903
特別損失	
過 年 度 損 益 修 正 損	2,230,249
そ の 他 特 別 損 失	0
費 用 計	1,970,358,121

※各区分の数値は税抜き額

当該年度純利益	257,718,751 円
前年度繰越利益剰余金	487,576 円
その他未処分利益剰余金変動額	120,000,000 円
当年度未処分利益剰余金	<u>378,206,327 円</u>

8 公営企業の予算の概要及び事業の経営方針

I 水道事業の予算の概要

平成 28 年度水道事業の予算の概要は次のとおりです。

平成 28 年度 安曇野市水道事業会計予算

1 業務予定量

区 分	平成 28 年度
給 水 戸 数	38,700 戸
年間総給水量	9,643 千m ³
一日平均給水量	26,419 m ³

2 収益的収支

(税込)

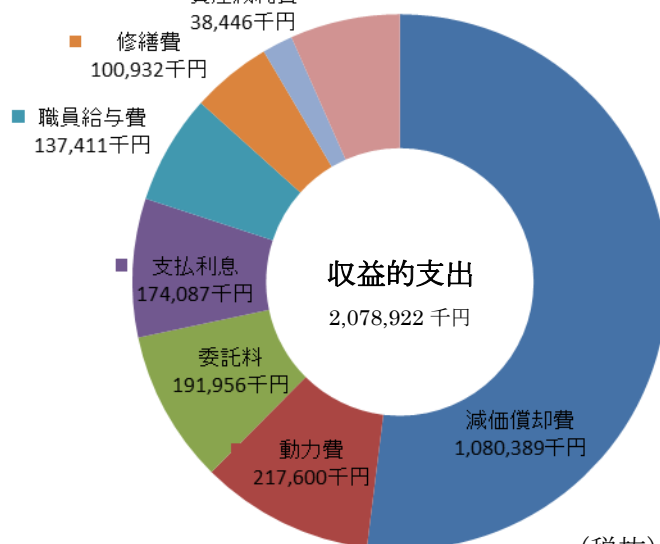
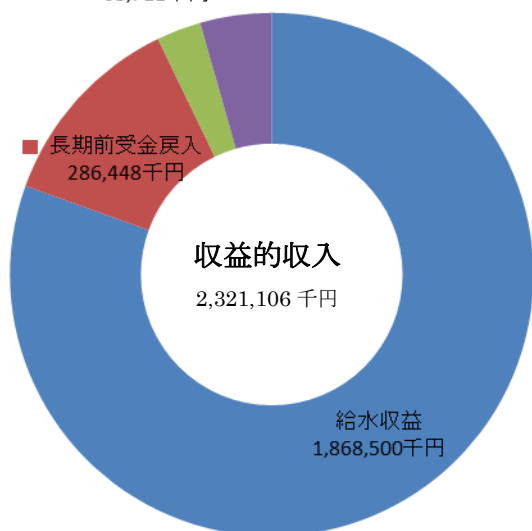
区 分	平成 28 年度(A)	平成 27 年度(B)	(A) / (B)
収益的収入	2,321,106 千円	2,342,617 千円	99.1 %
収益的支出	2,078,922 千円	2,137,145 千円	97.3 %

(1) 収益的収入

収益的収入のうち水道料金収入は、1,868,500 千円（対前年 21,500 千円減 98.9%）を見込んでいます。

(2) 収益的支出

- ・漏水調査業務委託（穂高地域・明科地域）・・・・・・・・・・ 6,480 千円
- ・経営変更認可申請及び水道ビジョン策定業務・・・・・・・・・・ 19,462 千円
- ・上下水道料金徴収事務委託・・・・・・・・・・ 85,968 千円
- 他会計負担金 63,711千円 ■ その他収入 102,447千円
- 資産減耗費 38,446千円 ■ その他負担金等 138,101千円
- 修繕費 100,932千円
- 職員給与費 137,411千円
- 支払利息 174,087千円
- 委託料 191,956千円
- 動力費 217,600千円
- 減価償却費 1,080,389千円



(3) 損益の状況

(税抜)

区 分	平成 28 年度(A)	平成 27 年度(B)	(A) / (B)
総 収 益	2,177,075 千円	2,197,037 千円	99.1 %
総 費 用	1,972,446 千円	2,016,736 千円	97.8 %
純 損 益	204,629 千円	180,301 千円	113.5 %

ア 純損益

当年度の純損益は、204,629千円（対前年24,328千円増 113.5%）を見込んでいます。

3 資本的収支

(税込)

区 分	平成 28 年度(A)	平成 27 年度(B)	(A) / (B)
資本的収入	75,166 千円	193,068 千円	38.9 %
資本的支出	1,343,759 千円	1,247,093 千円	107.8 %

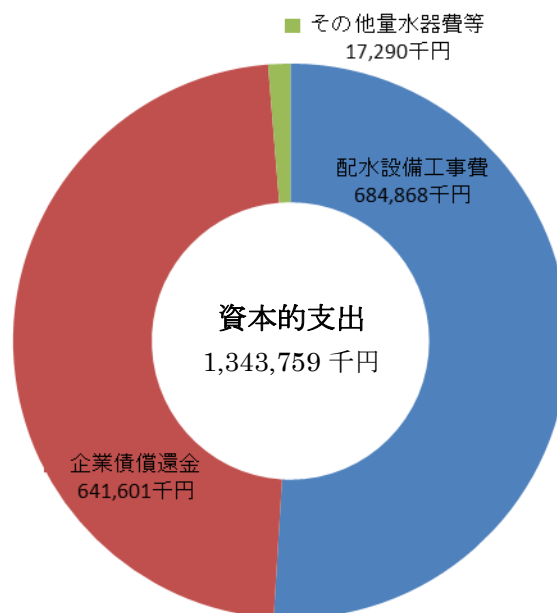
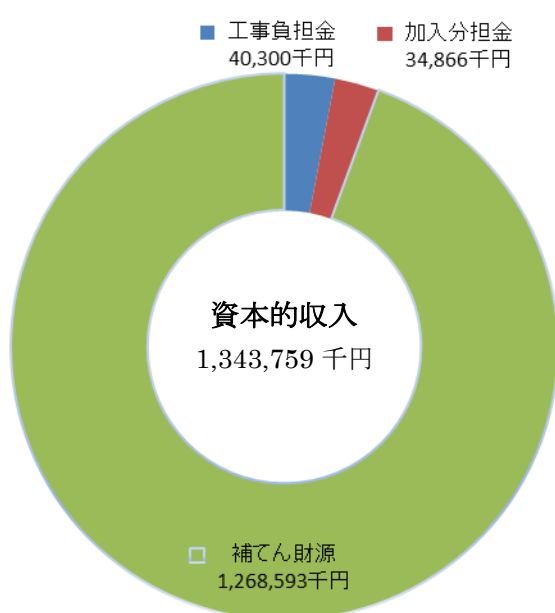
(1) 資本的収入

資本的収入は、加入分担金及び工事負担金で 75,166 千円（対前年 117,902 千円減 38.9%）を見込んでいます。

(2) 資本的支出

主な建設改良事業

- ・ 上長尾配水池建設工事 221,200 千円
- ・ 老朽管布設替工事（豊科・穂高・堀金・明科） 270,050 千円
- ・ 水圧・水量不足対策工事（堀金・明科） 35,500 千円



4 企業債の状況

区 分	H27年度末残高	H28年度借入額	H28年度償還額	H28年度末残高
企業債	8,396,461 千円	0 千円	641,601 千円	7,754,860 千円

II 下水道事業の予算の概要

平 28 年度下水道事業の予算の概要は次のとおりです。

なお、下水道事業については、平成28年4月1日から地方公営企業法第2条第3項及び地方公営企業法施行令第1条第2項の規定により、下水道事業に法の規定の全部を適用する公営事業となりました。

平成 28 年度 安曇野市下水道事業会計予算

1 業務予定量

区 分	平成 28 年度
排水戸数	29,100 戸
年間総汚水量	7,870,000 m ³
一日平均汚水量	21,561 m ³

2 収益的収支

区 分	平成 28 年度
収益的収入	4,111,116 千円
収益的支出	3,950,991 千円

(1) 収益的収入

- 下水道使用料収入は、新規接続予定分の750件増を見込んでいます。

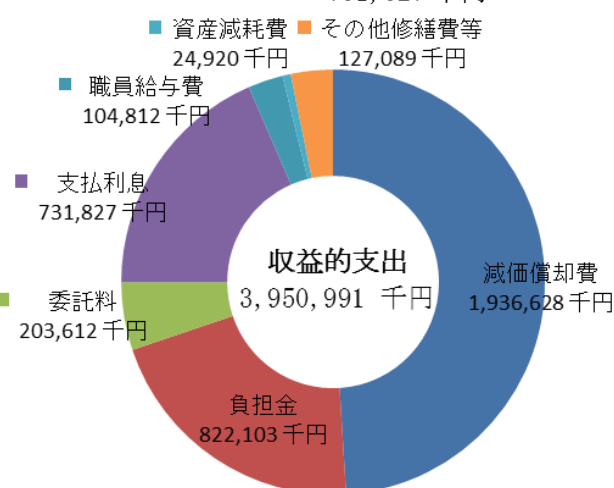
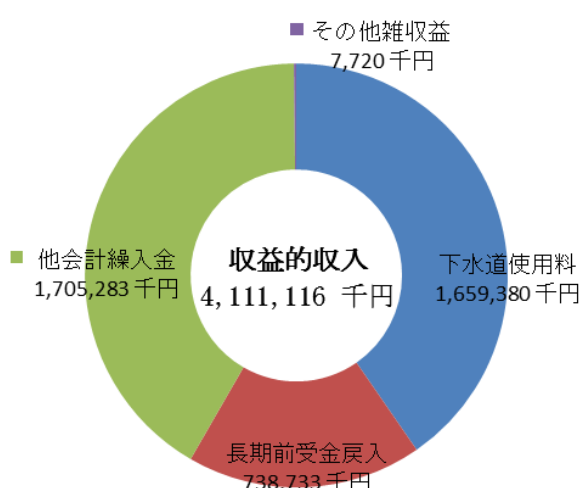
1,659,380 千円（前年度比 28,335 千円増 101.74%）

- 他会計繰入金

1,705,283 千円

(2) 収益的支出

- 下水道処理施設維持管理業務委託 133,740 千円
- 犀川安曇野流域下水道維持管理負担金 746,205 千円
- 企業債利息 731,827 千円



(3) 損益の状況

区 分	平成 28 年度
総 収 益	3,988,485 千円
総 費 用	3,873,867 千円

純 損 益	114,618 千円
-------	------------

ア 純損益

当年度の純損益は、114,618千円を見込んでいます。

3 資本的収支

区 分	平成 28 年度
資本的収入	993,977 千円
資本的支出	2,501,039 千円

(1) 資本的収入

- ・ 企業債 304,800 千円
- ・ 負担金 103,904 千円
- ・ 国庫補助金 17,250 千円
- ・ 他会計繰入金 568,023 千円

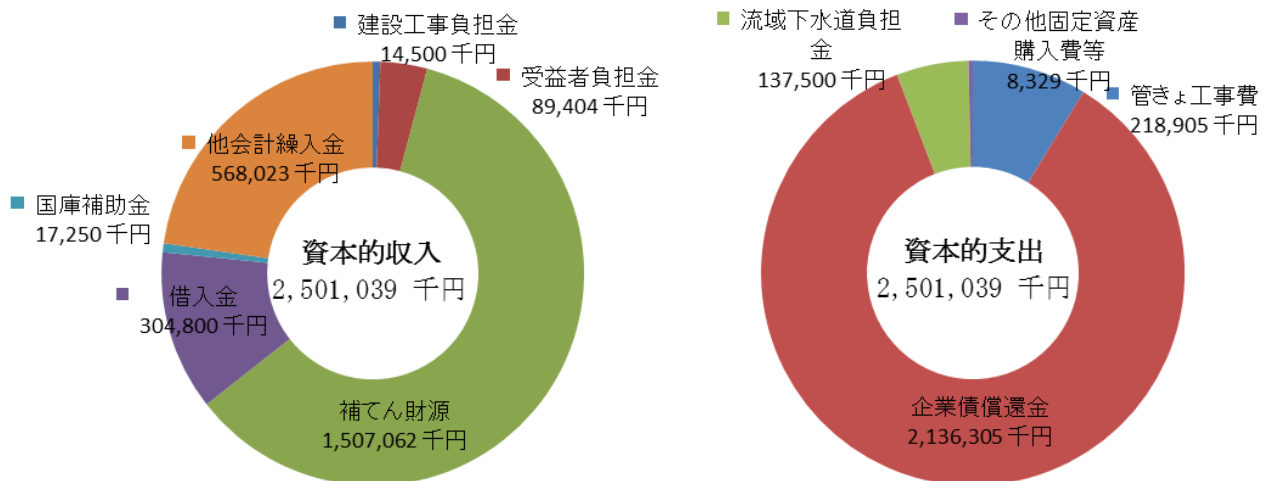
(2) 資本的支出

- ・ 管きょ工事費 218,905千円
- ・ 流域下水道事業費（負担金） 137,500千円
- 固定資産購入費
- ・ 機械及び装置（非常用発電機購入） 5,832千円
- 企業債償還金
- ・ 企業債元金償還金 2,136,305千円

【下水道建設工事の見通し】

公共下水道は、平成 30 年度の整備完了を目標に穂高地域の山麓地区の管きょ整備を進めます。

また、平成 29 年度には、明科浄化センターの耐震診断を行い、結果に基づき必要な耐震化工事を進めます。



4 企業債の状況

区分	H27年度末残高	H28年度借入額	H28年度償還額	H28年度末残高
企業債	36,647,813 千円	304,800 千円	2,136,305 千円	34,816,308 千円

Ⅲ 事業の経営方針

水道事業、下水道事業の経営方針は次のとおりです。

○ 上下水道の健全化の推進

- 施設・設備の更新や長寿命化対策及び耐震化等の防災対策について優先順位を定めて計的に実施します。
- 施設の統廃合や企業債残高の抑制等を通じて費用の縮小を図るとともに、料金等の収納率の向上や下水道事業における接続率の向上を通じて収益の確保を図ります。
- 公営企業会計に基づき、事業の財務・経営状況を通じて、使用者に開かれた透明性の高い事業運営に努めます。